平成28年3月20日

市場調査報告書

**ペットボトル飲料に関するアンケート調査**

営業企画部開発課

田中浩一

**目的**：

**調査方法**：街頭アンケート

**期間**：平成28年3月10日（木)～3月11日(金)

**回答者**：ランダムに選出した男女200名（年代10代～70代）

**調査項目**：①「あなたがよく飲むペットボトル入りの飲料はなんですか？」

・緑茶 ・烏龍茶 ・ブレンド茶

・紅茶 ・コーヒー ・炭酸飲料

・野菜ジュース ・フルーツ系ジュース ・スポーツドリンク

・ミネラルウォーター

②「緑茶を選ぶ理由はなんですか？」

（①で『緑茶』と答えた人に質問／複数回答あり）

・どんな食事にも合う

・熱くても冷たくてもおいしい

・カテキンが体によい

・カロリーオフだから

・飽きない

・その他

**所感**：よく飲むペットボトル入り飲料は『緑茶』であった。緑茶には、細菌などに対する抵抗力を高めるカテキン、ビタミンC、カフェインの成分が含まれており、また、消臭効果、虫歯予防、眠気覚まし、美肌効果、利尿作用など多くの効用があることがメディアによって繰り返しクローズアップされ、市場が大幅に拡大している。消費者の健康志向が高まっているために、他の飲み物に比べてノンカロリーの飲料が幅広い年齢層から支持を受けている。ここ数年の傾向として、数種類のお茶をブレンドしたもの、別素材と組みあわせて健康効果をねらったもの、名前に特徴があるもの、老舗茶園と提携して商品開発したものが次々と発売されている。

**データ分析**：

200名に「あなたがよく飲むペットボトル入り飲料はなんですか？」と尋ねたところ、最も多かった回答は『緑茶』で38％であった。緑茶、ブレンド茶、烏龍茶を合わせた数字は61％と約6割の人が回答している。緑茶に次いで、ミネラルウォーター、ブレンド茶、烏龍茶の順だった。

「緑茶を選ぶ理由はなんですか？」の回答結果は以下の通り。『どんな食事にも合う』と回答した人が全回答中約8割だった。女性からの回答としては『カテキンが体に良い』、『カロリーオフだから』と健康志向が強かった。また、その他の理由として『価格が安い』や『家族の好み』などの回答もあった。